

〈新規受託〉研究検査

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



項目名

【鳥関連過敏性肺炎(鳥飼病)検査】

- セキセイインコIgA (依頼コード No.12337)
- ハトIgA (依頼コード No.12338)
- オウムIgA (依頼コード No.12339)

受託開始日 2017年10月2日(月) 受付分より

鳥関連過敏性肺炎は、ハトやインコなどの鳥を飼育している人に見られることから鳥飼病とも呼ばれています。その原因究明には、セキセイインコ、ハト、オウムなどのトリ抗原に対する血中IgG抗体およびIgA抗体の測定が有用であることが報告されています。発症の原因となる抗原は、ペット、野鳥だけではなく、羽毛布団に由来する場合も知られています。

過敏性肺炎では、カビなどが原因となる夏型過敏性肺炎が70%程度を占めるのに対し、鳥関連過敏性肺炎は約4%と比較的稀な疾患です。鳥関連過敏性肺炎の治療においては抗原除去が重要であり、本検査によってトリ抗原の関与の有無を調べることは、治療法の選択に有用です。

今回、すでに受託しているトリ抗原IgG抗体(セキセイインコIgG:依頼コードNo.12158、ハトIgG:依頼コードNo.12159、オウムIgG:依頼コードNo.12160)に追加して、各抗原に対するIgA抗体の測定を開始します。

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社:〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3

総合研究所:〒350-1101 埼玉県川越市の場1361-1

☎049(232)3131 FAX 049(232)3132

検査項目検索用
アプリ B-Book



Google play



Available on the
App Store



電子カルテはビー・エム・エル

Qualis
Medical Station

受託要領

依頼コードNo.	12337	12338	12339
項目名	セキセイインコIgA	ハトIgA	オウムIgA
検体必要量	3項目まで 血清0.5mL		
容器	B-1→S-1		
検体の保存方法	凍結		
所要日数	12～20		
検査方法	FEIA法		
基準値	なし		
単位	mgA/L		
報告範囲	1.00未満～100.00以上		
報告桁数	小数第2位		
検査実施料/判断料	未収載		

【検査方法の参考文献】

稲瀬直彦, 他: 日呼吸会誌 49, 717-722, 2011.

関連項目 について

関連項目のトリ抗原IgG抗体検査につきましては、2017年10月2日(月)受付分より検体必要量を変更いたします。

	新			従来		
依頼コードNo.	12158	12159	12160	12158	12159	12160
検査項目名	セキセイインコIgG	ハトIgG	オウムIgG	セキセイインコIgG	ハトIgG	オウムIgG
検体必要量	3項目まで 血清0.5mL			血清0.5mL	血清0.5mL	血清0.5mL

トリ抗原IgG検査とトリ抗原IgA検査を同時に依頼される場合は、項目数に関わらず検体必要量は血清1.0mLとなります。